

令和4年度鳥取大学修学支援事業基金 学生の感謝のことば

本年度の事業により支援を受けた学生から、ご寄付を頂いた方々に対する感謝のことばが届いています。

その一部をご紹介します。

(注) 学生の学年は奨学金給付時(令和4年9月)のもの

地域学部4年 Aさん

この度は、修学支援事業基金からの奨学金を給付していただき、ありがとうございます。

実家の家計は苦しく、支援が望めない中でアルバイトもしておりますが、コロナ禍でシフトも減少し困ることもありました。そんな時にこのような機会を頂き本当に感謝しています。

就職先も決まり、あとは卒業論文の完成に向けて、この度頂いた資金を活用し、書籍を購入したり、調査の費用に使用したりしたいと思います。この度寄付していただいた感謝を大切に最後まで気を抜かず日々励みたいと思います。この度は本当にありがとうございました。

医学部2年 Bさん

この度は、修学支援事業基金から奨学金を給付してくださり、ありがとうございます。私は、医学部生命科学科に在籍しており、現在は病気のメカニズムや原因の研究について学んでいます。私は将来、マラリアや顧みられない熱帯病などの寄生虫疾患を始めとする熱帯感染症の研究をしたいと考えています。そして、ただ研究するのではなく、創薬やワクチン開発に結びつく研究をして、今もなお熱帯病で苦しんでおられる方々の力になりたいと考えています。

私はひとり親家庭ということもあり、あまり経済的には余裕がない状況でした。このため、今回の給付は大変有り難いものでした。今回頂いた奨学金は教科書や専門書の購入などに充て、大切に使用させていただきます。

修学支援事業基金に寄付してくださった方々への感謝を忘れません。大学生活では夢に向かって努力し続け、大学で培った学びから社会へ還元することによってこの恩をお返ししたいと思います。

工学部3年 Cさん

この度は、修学支援事業基金からの奨学金を給付していただき、ありがとうございます。頂いた奨学金は、教科書代などの学費に充てさせていただきます。

私は工学部に在籍しており、様々な観点からものづくりについて深く学んでいます。卒業後は航空宇宙産業に関わる仕事に携わりたいと考えています。私は大学3年生でコロナによる影響を大きく受けた学年でもあります。生活が困窮している中でこのような機会を頂けたことに大変感謝しております。

修学支援事業基金に寄付してくださった学内外の皆様感謝するとともに、今後の大学生活をより有意義なものにしていきたいと思っています。この度は、本当にありがとうございました。

農学部1年 Dさん

この度は、修学支援事業基金からの奨学金を給付していただき、ありがとうございます。今回いただいた奨学金は、学費に充てさせていただきます。

私の家は母子家庭であるので、経済状況も厳しいです。そのため、奨学金を給付していただいたことは、学費に充てさせていただける上に、家計にも好影響を与えることができたと思い、本当に感謝しています。

私は、農学部で広い教養・農業に関する知識や技術を身につけていこうと思っています。その学びを深めていく上で給付奨学金は非常に有意義なものになると感じています。

これからも有意義な学びを得るためにより一層尽力していこうと思います。

この度は本当にありがとうございました。
